てる今 いよ 年 うは でま 水。すで 例" す 年。 補。?給。こ がに も を れ 体 ま 忘 か 調 し らをて書り崩り書 れ ず 夏がささ 日ッずが を 乗ッが過す厳 り 続[®]ご 切[®]くさ を

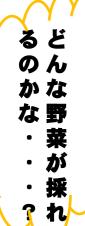
てまチャーんたチャんどとでのて以゙ なる ア 1 つ ルい

みた里ものり伝かのこは横ご前て食」フし料。つ?よろ様。に紹言 く事でか理ず千で実うで、々まあ介が しに里ぐはに さ際なた使う察りれ収りな作う野り畑はま いにでらわのた穫っら菜 ♪ そ 採・今*れ 厨*地*さ て れ が 通。 んれ日、た房。域れいた作称。コ なたのりでのたる野ら「ミ 野ゥごし買ゕ子・野ゃか菜。れ 菜、飯、ていど菜、気・のて をでのい取もはに使い 野。まり達、ないま菜、す、に収り道。す。 思。は 皆な分を養なまは、 さけをせ

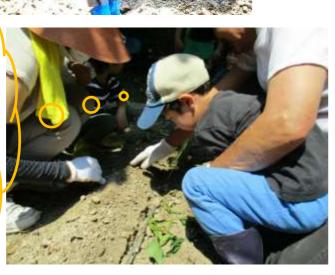
さいは、んる、 なを いは る 行った千 毎ずつめ 達 り、に地が週がて 参遠端い お加紫様、様との先が加紫さま 願が機を々ずれ日じし化かんす。 い 会、強、な ま 行、て 運、に 公、 公、 し が 化、活、す わ も 動、も 具、益、 ま た め 参 体、活 れらや参体活 加,的,動。 たい、 花^{*} 地 花。 地。し な 塩゚野゚域゚て内゚゚との の菜゚のも容;い交; 花。の子らとう 流 植。収゚と ŧ え穫がもてての図は 多たこ がい

会うどしと後がた ものもあ あし 動。 れて を ばい通 き 是まて、 非す 参め地 加ぶで 域。





こんな日は熱中症に注



分。防。も すあ 中。で

す。湿り暑。運、熱。。 のまさ動。中。 でるり症。室すにや 症, きこま状。内は 慣が作がは るとすがでまれ業 熱がが深。過かなを夏。 いすの 刻にご 症。き正なし屋。梅。る 対応ましとて外が雨が時い 策すいきいだ明が日 知はるけけけ射 心。熱。識。命。時。でので が中がににな時なの け症。あ関かもく期。く まをれわみ し知ばるら高も身激 これ温が起が体がし

ま



だ

け職いすでへいた。

て知し設す。

るの足む起

難がせるは難が

さおか曲が合心

い互があな大は

いれ方カ事ゾ少エ

助がばもでし

てなでのる

やに避害

不。こた

何は自じと場は

防災についてお聞きしました

な

 λ

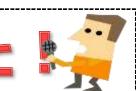
た出り

会於彩。演绎

はパ他川

ら

場。な



掛がた タ るべ

災t 助。な めにと にまの消は

ど原祭シ6

る開』

ラか催に3

芸かれおに

さて日は

がテベはがタ月。

にさ人なま笑国

テ

賑すもんさたしい際

えの方:消:把:動:救:一と一せ災:吹: て訓(が火)をが助(答)は質ってに田(5 お練焼器が行って いで用や重かす。防 ておす消染が だえも栓なた命で大き いたな施ま いで内。 覚が回がる

伝。る火。とる人。で しのはりめ救事 使がの設す。早は後に 今いた人に火き人に げ品。さら、 な海わセ

? 間がっつ 市り たい北。1 **防**਼ だ て 消 : 1 災きの防電日 でまイ署の 心しンの防 け!ビ真訓 ユさ練ぬ んに きこ 方。



料亭「天繁」にて 満たされました

質。

問人

用

者さん

言さお

ま

き

安全ピンを抜く

2 ホースをはずして火元に向ける

3 レバーを強く握って噴射する

「舞台で芸人さん見れてよかった」と 利用者さんの嬉しそうな笑顔が。笑 いで心も体も元気になりましたね♪



ご昼食。お刺身や てんぷらなど、美味 しい料理にお腹が



時歌と無なた力 月がっ えの ま る 行きっ も よ つブよのたのを ててはうに゜曲┊使ょた歌賞 い毎。にな次。を用。! 新た ゜びがに 非 3





加が文は足でムがまン今に し大きる満参しは年 て人にれ点が加がた。 るい気でのさ 餃゛の だ方ガまでいメれ4子ネ外ビ さはしほまニて月。の食い 楽。たとしユいよ 王。レしてり 将。ク みこど♪に にれの特に紫ボ生。にエ しか方。にさり月。決・「 てらが餃漬んユのまシ



